

Newsletter

—学会会報—

The Japanese Society for Curriculum Studies

発行：日本カリキュラム学会事務局本部

〈目 次〉

〈定例理事会報告〉

I 審議事項

II 各種委員会報告

III 事務局報告

〈事務局からのお知らせ〉

— 〈定例理事会報告〉 —

[2014 年 3 月 8 日 (土) 14:00~16:30 (於)お茶の水女子大学文教育学部第一会議室]

定例理事会が 3 月 8 日 (土) 14 時から 16 時 30 分まで、お茶の水女子大学文教育学部第一会議室にて開催されました。理事 15 名、事務局 1 名 (アルバイト 2 名) が参加しました。

I. 審議事項

(1) 第 25 回大会 (2014 年 6 月 28-29 日、関西大学) のプログラムについて

大会校の安藤理事より、第 25 回大会 (関西大学) について、シンポジウムについての説明とともに、配布資料をもとに次の提案がなされた。(a)参加費の値上げ、大会校の補助による交流会の値下げ、(b)6 月の大会開催に伴う自由研究発表の 4 月末の締め切りと電子メールによる申込方法、電子メールによるフォーマットに基づいた発表要旨の提出。

そして、大会校からの指示があった段階で、案内メールを国際文献社から会員に送信し、ホームページ上で告知をすることが決定した。

○会場 関西大学 第一学舎、 研究交流会会場 大学生協食堂 凜風館

○公開シンポジウム (28 日)

テーマ：「カリキュラム研究の課題 —子どもの「資質・能力」をどのように育成するのか—

司会者：安彦忠彦 (神奈川大学)、安藤輝次 (関西大学)

○課題研究

①緊急合同特別セッション 課題研究 I & II：現代日本の教育課程政策におけるカリキュラム・ポリティクスの諸問題 (案) (28 日)

コーディネーター：天笠理事、田中耕治理事、澤田理事、田村知子委員

②課題研究Ⅲ：パフォーマンス評価の理論と実践（案）（29日）

コーディネーター：佐藤真理事、西岡理事

③課題研究Ⅳ：諸外国における道德教育の動向（案）（29日）

コーディネーター：磯田理事、近藤理事

Ⅱ. 各種委員会報告

（1） 紀要編集委員会（倉本委員）

『カリキュラム研究』第23号の編集状況について報告がなされた。

（2） 研究委員会（西岡委員、天笠委員）

資料に基づき、第5回研究集会（2014年3月21日、於京都大学）の案内がなされた。公開、参加費無料である。

大会における課題研究の成果について、学会として蓄積していく必要がある旨指摘され、成果発表の方法について、次期編集委員会に検討して欲しいと提案があった。今後の課題研究については、研究委員会と編集委員会の協議により学会誌に特集を組むなどの方法が検討された。

第25回大会では課題研究のⅠ、Ⅱが合同での特別セッションとなることについて、天笠理事より資料に基づき説明された。また、課題研究は従来4つのテーマ部会であるが、今大会で課題研究Ⅰ、Ⅱの特別セッションとなった経緯と趣旨について議論がなされ、経緯を趣旨説明に簡単に記載すること、発表者も含め、継続検討することとなった。

課題研究Ⅲについて、西岡理事より資料にもとづき説明された。パフォーマンス評価を批判的に検討する視点を入れて欲しい旨要望があり、指定討論者は検討することとなった。

課題研究Ⅳについて、磯田理事より資料に基づき説明された。

なお、研究委員会による大会での課題研究の提案の仕方について、①大会のプログラムに掲載できるように3月の理事会で氏名を決定し報告して欲しいこと、②課題研究については継続性に考慮し発表者は会員を中心にした方が良いのではないか、③課題研究Ⅲとシンポジウムのテーマが重複しているのではないかという意見が出された。①について配慮することを代表理事から確認された。③について、重複しないように、また、一つの立場に偏らないようにといったことが確認された。今後、道德の教科化、小学校英語の低学年化などの昨今の動向についてテーマとする案が提案された。

（3） 国際交流委員会（磯田委員長）

第25回大会の課題研究について、『カリキュラム研究』第23号掲載の海外カリキュラム研究情報について報告された。

（4） 広報委員会（安藤委員）

2013年12月25日（水）に本学会が共催した大阪府教育センター研究フォーラムでの活動

について報告された。参加者約 600 名。本学会からは西岡理事、大野理事、工藤理事による講演等の活動がなされたことが報告された

(5) カリキュラム事典検討委員会（磯田委員長）

資料に基づき、慎重に検討した結果今回は見送ることが報告された。今後の進め方について質問があり、次期の理事会のもとで判断する旨代表理事より回答された。

(6) 学会奨励賞審査委員会（八尾坂委員長）

資料に基づき、1名の候補者が推薦されたとの報告があった。5月上旬までに審査結果を出す。今後は審査のために被推薦者から著書を寄贈してもらうなどの対応を検討する必要がある旨提案された。推薦理由を理事会に報告する必要性について検討がなされた。

III. 事務局報告

(1) 会員現況と寄贈図書 の報告を行った。

会員現況概要（2014年3月5日時点）

会員総数 726 名（一般会員 630 名、学生会員 87 名、団体会員 9 件）

※連絡先不明者 5 名、会員一時資格停止者 37 名を含む。

・新規入会者（2013年11月1日～2014年3月5日）

	入会月日	氏名	所属	区分	推薦者
1	2013/12/24	翟 高燕	慶應義塾大学院	学生	事務局

・退会者（2013年11月1日～2014年3月5日）

	氏名	所属	区分
1	高木 幹夫	株式会社日能研	一般
2	保坂 典江	富津市教育委員会	学生

(2) 次期理事選挙について

事務局長より2月23日（日）に行われた第一回選挙管理委員会について報告がなされ、以下の点について理事会の承認を得た。あわせて「代表理事選挙に関する申し合わせ」に関して選挙管理委員会からよせられた質問についての確認がなされた。

①選挙管理委員長 関根明伸委員（国士舘大学）

②理事選挙日程 選挙案内文書 4月11日付で事務局委託先より会員に送付予定

投票期間 4月12日～5月8日

投票期限 5月9日（金）必着

開票日 5月17日（土）

③「代表理事選挙に関する申し合わせ」の修正

現：当選人は、得票数の多い順に従って確定する。

新：当選人は、得票数の一位の者とする。

—— 〈 事務局からのお知らせ 〉 ——

(1) 【重要】次期理事選挙について

日本カリキュラム学会理事選挙が下記の日程で行われます。2014年3月31日までに当該年度分までの年会費を完納している会員の皆様に、選挙案内文書を発送します。より多くの会員の皆様にご投票いただけますよう、お願い申し上げます。

投票期限 5月9日（金）＊国内、外問わず必着

(2) 第25回大会関係の諸連絡は開催校からの通知他、学会ホームページ（URL：<http://homepage3.nifty.com/jscs/>）にも掲載されます。新しい情報が加わり次第、随時更新いたしますのでご確認下さい。なお、今大会では大会開催案内の情報通知とともに、電子メールによる自由研究発表申込み、発表要旨の遣り取りがなされます。発表を検討されている方は、ホームページのこまめなチェックをお願いいたします。

また、大会が例年より**1週間程度早く開催**されますので、自由研究発表の申込み締切（4月30日）にもご注意下さい。

なお、2014年4月1日より学会ホームページを一新いたしました。URLの変更はございません。まだ構築中の空欄のページが多いのですが、今後、順次整えて、充実させてまいります。

(3) 会員情報変更のご報告のお願い

年度が変わり、所属等の会員情報変更が多くなっていることと存じます。会員情報に変更があった際には、お手数をおかけしますが、学会ホームページのマイページから変更、あるいは日本カリキュラム学会会員窓口までご報告をお願いいたします。

(4) 寄贈図書一覧（2013年11月1日～2014年3月7日到着分）

	書名	著者	出版社	奥付日付
1	批判的思考指導の理論と実践ーアメリカにおける思考技能指導の方法と日本の総合学習への適用	樋口直宏	学文社	2013/12/25
2	現代教職論とアカデミックフリーダム	臼井嘉一編著	学文社	2014/1/31
3	民主主義を学習する	ガード・ビースタ、上野正道他 訳	勁草書房	2014/2/25

(5) 平成 26 年度 (2014 年度) と平成 25 年度 (2013 年度) 分会費納入のお願い

平成 26 年度分の会費の納入をよろしくお願ひいたします。

また、平成 25 年度分の年会費が未納の方は、納入をお願いします。3 月 5 日時点での **2013 年度会費の納入率は 88.8%**です。納入促進に会員のみなさまのご協力をよろしくお願ひ申し上げます。年会費を滞納しますと、学会誌が送付されなくなりますと同時に、大会での発表資格・学会誌への投稿資格を失いますので、ご注意願ひます。

会費納入状況につき、ご不明の点がございましたら、些細な点でも結構ですので、ご遠慮無く (株) 国際文献社内・日本カリキュラム学会会員窓口までお問い合わせください。よろしくお願ひ致します。(年会費：一般 8,000 円、学生 5,000 円、団体 10,000 円)

【 入・退会、年会費納入、会員 web 管理、会報発送等各種問い合わせ先 】

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

日本カリキュラム学会会員窓口

TEL : 03-5389-6213

FAX : 03-3368-2822

E-mail: jscs-post@bunken.co.jp

【 上記以外の学会運営に関する問い合わせ先 】

〒112-8610

東京都文京区大塚 2-1-1

お茶の水女子大学 文教育学部 人間社会科学科

日本カリキュラム学会事務局本部 富士原紀絵

E-mail: jscs@nifty.com

【 学会ホームページ 】

URL : <http://homepage3.nifty.com/jscs/>